
夫婦契約

佐山まりる

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

夫婦契約

【Nコード】

N1243Y

【作者名】

佐山まりる

【あらすじ】

好きな男と結婚した。夫が浮気をした。……怒ることが、できなかった。私の最初の間違ひは、おそらくそれだろう。

「姉弟契約」の続編、母親Sideです。「姉弟契約」を先に読むことをおすすめします。

悲しかった。

怖かった。

すごく、悔しかった。

私の間違いは、そこで怒らなかったことだろう。

部屋は、予想外に明るい。

「まだ、起きてたの」

自分の娘。けれど、どう接すればいいのかわからない。私のエゴにつき合わせてしまった、可哀想な子。

「今日は帰ってきたんだ」

こころなしか、彼女が怒っているように思える。

反論できない。することなど、許されない。

「もう、寝るわ」

小さく呟いて、リビングを後にした。

夫の浮気を知ったのは、純白のドレスを脱いでから、わずか数週間後だった。

夫と知らない女性が、ホテルから出てくるのを偶然みかけた。交わされたキスは、すごく親しそうだった。

実際のところは、どうなのだろう。

尋ねたことはないから、判らないけれど——そういう噂は、もっと前からあったから。

私は。

悲しかった。夫の心が、私から離れていくのが。

怖かった。ようやく手に入れた家庭が壊れるのが。

すごく——悔しかった。安心を失う恐怖と、一方通行な愛から、

怒ることすらできない自分が、悔しくて、涙が止まらなかった。

そんなとき、同僚に声をかけられて。軽いという噂の人だったから——拒絶しなかった。

「お義母さん」

声をかけられて、我に返った。振り向けば、義理の息子が、愛想のよい顔でにこにこ笑っている。

「義姉ちゃんのこと、いいわけ？」

何のこと、とはきかない。

娘が私を嫌っていることなど、知っている——とうの昔に。

だけど、今さら赦しを請うことなどできない。

「いいのよ、もう——」

「じゃあ」

彼の声が、鋭くとがる。

「僕がもらってもいいんだよね？」

「え——？」

理解できない。

彼の妖艶な笑みをみつめ——数秒かけて、ようやく頭がその言葉の意味を認識した。

「え——あ、あ——」

言葉にならない。

そんな私をみて、彼は満足そうに、にっこり笑った。

「じゃあね。おやすみ、お義母さん」

私は、ひどい母親だ。

自分の娘が、女になると聞いて——

1人の男に想われると知って、私は心底、うらやましいと思った

の
だ。

（後書き）

読んでくださってありがとうございました。

姉弟は両思いです。

ただ、姉は片思いだと思っています。

弟はそれを知っていますが、口には出しません。

母親は片思いです。おそらく一生報われません。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1243y/>

夫婦契約

2011年11月15日03時05分発行